

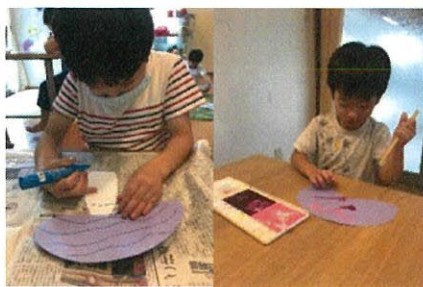
児童発達支援・放課後等デイサービス

【 みんなでお芋掘り 🍠 】

木々の葉の色が変わり始め、秋の訪れも目に見えて分かるようになってきましたね。春に木のおうちの畑に子ども達と一緒に植えたサツマイモが、ついに収穫の時期となりました。

茎を子ども同士で協力して引っ張ったり、靴が土まみれになってしまうほど夢中で土を掘ったりと、大きなサツマイモを収穫するためにみんな一生懸命でした。みんなでサツマイモがたくさん実るようにと願いをこめて植えたので、今年もたくさんのサツマイモを収穫することができました。大きなお芋を掘り出すことができ、子ども達は大喜び！「大きいのとれたよ！」と自慢げに見せてくれました。いっぱいとることができ、次は…食べる！子ども達もよくわかっているようで「今日、スイートポテトにする？」と嬉しそうに聞いてきました。これからの手づくりおやつは、お芋づくしかもしれませんね(-_-;)

来年もまた、大きなお芋がたくさんとれますように♪



【 季節の制作「きのこ」 🍄 】

9月の制作のテーマは「きのこ」でした。いろいろな色のきのこの傘と軸の台紙の中から、子ども達が好きなものを選びました。自分で選んだ台紙に思い思いの模様や絵を描き、個性豊かなきのこが出来上がりました。言葉での意思表示が難しい子ども、「どれがいいかな？」の問いかけに対して、「これ！」と選んでくれていました。単に作品を作るということだけではなく、「自分で選ぶ」ということを大切にしています。

日々の活動の中で、「自分のやりたいこと・生き方を選ぶ」ことにつながる芽を育てていきたいと思っています。

【 子ども達からのリクエスト 】

みんなで笑顔木のおうち2っ！では、広いスペースを活かして、様々な遊びをしています。その中でも「だるまさんが転んだ」と、「ハンカチ落とし」の様子を紹介します。

この2つの遊びをしたきっかけは子ども達の声です。「ハンカチ落とししよう！」「だるまさんしたい！」という声を聞き、みんなでルールを確認してから遊びを始めます。あ！そういう遊びもあったなと、子ども達の提案で思い出すことも多々あります。ハンカチ落としの鬼役が「誰にハンカチを落とそうか」と考えている顔や、座っている子ども達のソワソワした表情を見ていると思わず笑みがこぼれます。だるまさんが転んだでは、いつ鬼が振り向くか分からない緊張感の中、集中して少しずつ進んでいく子ども達の姿にとってもハラハラします。遊んでいる最中の子ども達はとても素敵な笑顔で笑い声を響かせています。これからも、「みんなで笑顔」という名の通り、笑顔が溢れる場所になってほしいなと思います☆彡

